

公園管理運営士認定制度の概要

公園管理運営士認定試験事務局

今日、公園を取り巻く社会情勢は大きく変化し、より効果的、効率的な管理運営を求められる一方、スポーツ・レクリエーション、市民協働、安全管理、生態管理、資源循環、環境教育等のニーズの多様化や高度化への対応が必要になってきています。

そして、このような都市公園の管理運営を円滑かつ効果的に推進するための、マネジメント能力を備えた人材が求められています。

公園管理運営士認定試験は、こうしたニーズに応えられる一定水準の知識、技術、能力を持つ人材を養成し、認定するものです。

1. 資格名称

公園管理運営士「Qualified Park Administrator」略称「QPA」

2. 公園管理運営士の職能

①職能対象：現場の実務責任者レベル

公園管理運営業務は、通常、常設の管理組織において執行されています。このため資格認定の対象とする職能は、現場の実務責任者レベルに必要な「実務的な知識・経験及び、管理運営の実行能力」を対象とします。

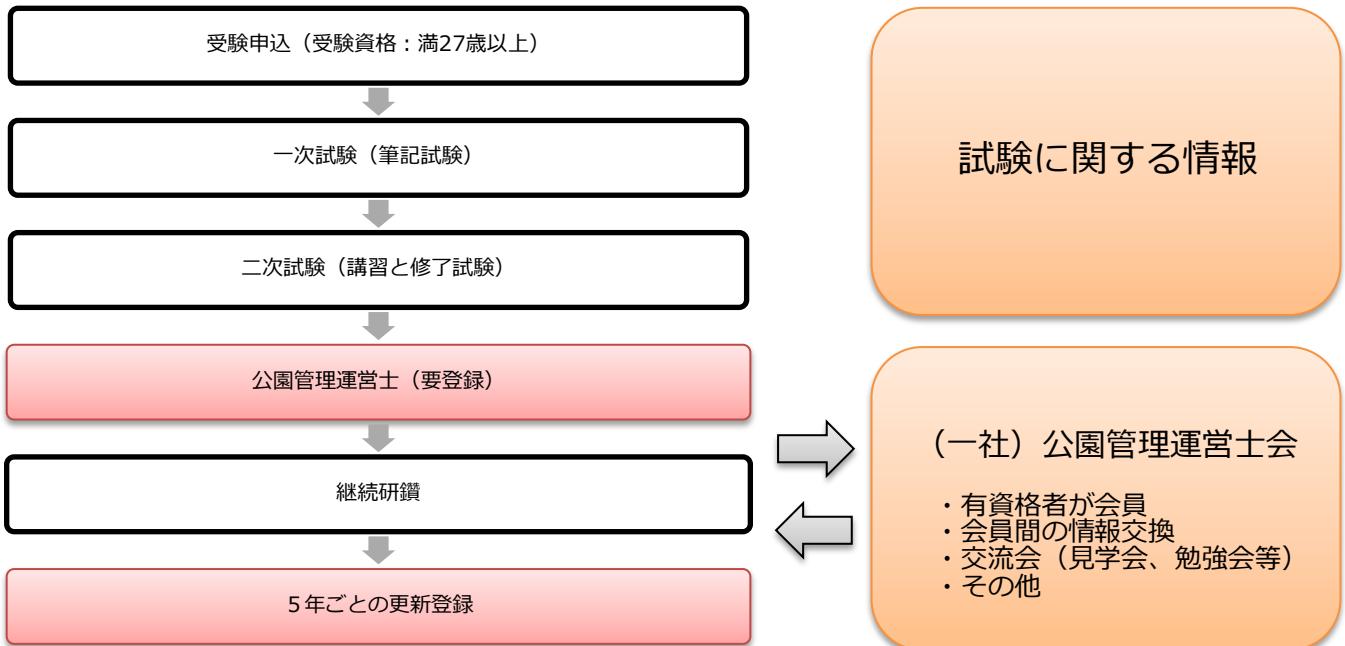
②職能領域：一体的、総括的職能

公園管理運営は、幅広い領域を総合化し統括的に計画・実行されること、また、現場の実務責任者として機能するためには、公園管理に関する総合的な知識・理解や実行力が不可欠なことなどから、公園管理運営士の職を一体的・総括的な職能として捉えています。

(参考) 公園管理運営士の職能イメージ

- 公園及びその管理運営の意義、機能、目標等について十分認識するとともに、常に公園を取り巻く状況の変化や多様なニーズなどを把握し、対応していく姿勢を持っている。
- 植物管理や施設管理について、実施に必要な知識、技術を持っている。
- 管理の作業計画を立て、作業監督の役割も担える。
- 公園内での安全管理や事故防止の実践、そして緊急時対応の実行力を持っている。
- 公園に求められている利用者サービスや広報、イベントなどを企画し、実施できる。
- 環境教育や園内ガイド等についても、公園に合ったプログラムを計画し、実施できる。
- ボランティア等とも良いコミュニケーションをつくることができ、市民参加を促進できる。
- 自然環境保全、防災、文化の伝承、レクリエーションの場の提供、コミュニティ形成など、公園の果たすべき役割を理解し、その役割を果たすための取り組みを計画、実施できる。
- 都市公園法など関係する法律や諸規定等の内容を理解し、これを遵守した管理運営を実施できる。
- 業務をより効果的、効率的に推進するための方策を検討し、実施することができる。
- 管理運営の各業務を総合化し、バランスの良い、適切な目標を掲げた計画を作成することができる。また、実施結果に対する評価を行い、課題を改善していくという公園マネジメントを実施できる。

3. 試験および登録のながれ



4. 更新登録について

※更新登録にあたっては、以下のいずれかに該当することが必要となります。

- 1) 造園CPD制度において5年間で125単位以上を取得
- 2) 更新講習（1日6時間程度・有償）の受講。更新講習は全国5ヶ所程度での開催を予定しています。

5. これまでの実施結果

■有資格者数 2453名(2020年4月1日現在)

【一次試験】

実施年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
会 場	東京・大阪	東京・大阪	東京・大阪 札幌・仙台 福岡	東京・大阪 札幌・福岡	愛知									
受験者数	379名	254名	296名	257名	318名	312名	296名	263名	293名	288名	286名	290名	285名	252名
合格者数	152名	153名	148名	145名	153名	169名	156名	127名	153名	156名	154名	146名	147名	119名
合格率	40.1%	60.2%	50.0%	56.4%	48.1%	54.2%	52.7%	48.3%	52.2%	54.2%	53.8%	50.3%	51.6%	47.2%

【二次試験】

実施年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
会 場	東京・大阪													
受験者数	152名	151名	187名	161名	159名	185名	168名	138名	165名	165名	173名	167名	166名	121名
合格者数	145名	110名	157名	135名	144名	167名	156名	119名	140名	139名	135名	127名	157名	101名
合格率	95.4%	72.8%	84.0%	83.9%	90.6%	90.3%	92.9%	86.2%	84.8%	84.2%	78.0%	76.0%	94.6%	83%

【特別認定試験】(2006・2007年度のみ実施)

実施年度	2006	2007
会 場	東京・大阪	東京・大阪
受験者数	581名	663名
合格者数	512名	590名
合格率	88.1%	89.0%

【登録者】

実施年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
登録者数	649名	694名	157名	133名	144名	166名	156名	119名	140名	138名	135名	127名	157名	101名

【更新登録】

実施年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
更新講習会への参加による更新	438名	555名	176名	109名	137名	504名	615名	273名	215名
造園CPD取得による更新	64名	46名	7名	5名	4名	22名	15名	3名	7名
合計	502名	601名	183名	114名	141名	526名	630名	276名	222名

6. 合格者データ

